

## 鬼無里村診療所 開設にあたって

鬼無里村長 風間 俊宣

鬼無里村の診療所が39年ぶりに開所することが出来、村民の医療に対する切望でありました医師の常駐が叶うこととなりました。

開所にあたりましては、長野県をはじめ、上水内医師会、近隣診療所、諏訪赤十字病院等々の関係機関各位のご指導、そして村議会、村民皆様のご理解、ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

長い間鬼無里村の医療を支えていただいた中牧壽先生の急逝により、常駐医師が欠けた状態でありましたがこの度、幸いにも広瀬聡医師を診療所長に迎えることが出来ました。先生は県内松本のご出身で地元信州大学で医師免許を取得され8月まで諏訪日赤の心臓血管外科の副部長をお勤めになられていた経験豊かなお方であります。

施設の整備については、村民の医療は行政の責務のひとつであるという見地に立って、役場庁舎の活用を「苦から生まれた発創」として、役場の改装で施設整備を進めることと致しました。財源も本年度初の県地域総合支援事業の補

助、村基金の充当等で賄うことが出来ました。役場と診療所併設は県下でも稀に見る施設であると自負しております。この事は医療を中心に村民の医療・保健・福祉の連携による健康な日々の創造に必ずや繋がって行くものと確信しております。

診療所は広瀬所長とスタッフ職員、利用いただく皆様、行政

\*\*\*\*\*

鬼無里村診療所長

広瀬 聡

この度、鬼無里村診療所所長に任命されました広瀬です。これから鬼無里の皆さんと末永くお付き合いさせて頂きたく、簡単に自己紹介を兼ねてご挨拶いたします。

医師になってから11年、学生時代から地域医療に興味を持っていたのですが、その時々で興味ある分野に進んでいった結果、心臓外科というチョットかけ離れた分野で仕事をしていました。外科の中でも心臓外科は特に激しい性格の医者ばかりなのですが、その中では私は比較的温厚なほうだと思っています。そのあたりはこれから皆さんにご判断して頂きたいと思

が一体となって運営を考えていくことが大切であります。

本村の地域医療を成熟させるために長野保健所、医師会、国保連合会、厚生連、新町消防署、村民各位の今後更なるご支援をお願いいたします。



います。

得意分野は、外科と循環器科（心臓病や高血圧など）ですが、子どもからお年寄りまで幅広く診療したいと思っています。

始めは不慣れだったり、なかなか皆さんの顔とお名前が一致しなかったりとご迷惑をおかけするところもあるかと思いますが、長い目で見て頂ければ幸いです。どうかよろしくお願い致します。

### \*\*\*\*\* 広瀬聡医師はこんな人 \*\*\*\*\*

- ご家族は奥様の聡子さん、長男の悠一くん（2歳）、次男の穂岳くん（としたけくん、6ヶ月）、うさぎの「ばじる」くん。
- 悠一くんというのはどういう字を書くのですか？とお聞きしたところ、「星野仙一の一です！」と答えられたため、直ちに中日ファンであることが判明！
- お酒は「嫌いではナイ」とのことです。
- 好きな食べ物は、「子供みたいですが・・・」という前置きで「カレーライス」とのこと。
- 最近、やがて来る雪を心配して車を四駆に買い換えたそうです。
- 新しく始まるこの鬼無里村診療所で、背伸びはせず、ゆっくりとでもじっくりと信頼関係を築いてゆきたい、と話してくださいました。どうかよろしくお願ひいたします。